

校 訓



教 育 目 標

- ① 平和な社会の形成者として必要な資質の向上を図る。
- ② 勤労と責任を重んじ、創造性に富む工業人を育成する。
- ③ 誠実で自主性に富む明朗健康な人間の育成を図る。

校 歌

作詞 大井 精一
作曲 尾藤 武夫
大正11年4月制定
改作 賀川 玄一
(昭和22年)

1 厚東の山に茜さす

旭の光仰ぎては
高き希望は燃えぬべし
常盤の池に照る月の
真澄の影を眺めては
静慮心を清むべし
静慮心を清むべし

2 真締河畔のわが学舎

集うともどち諸共に
誠と熱にむらぎもの
心を正し身を修め
工の技をいそしみて
御世の恵にむくいなん
御世の恵にむくいなん